

コース34 にっこうしらねさん 日光白根山

リーダー CL M/K SL T/H
 実施日 平成30年 9月23日(日)
 天候 晴れ グレード C
 参加者 27人 (男性13 女性14)
 コースポイント



ポイント	到着時間	出発時間	備考
秋葉区役所前		6:00	新津西スマート経由北陸、関越道
沼田I・C	7:20		120号下道
白沢道の駅	7:30	7:45	トイレ休憩
丸沼高原	8:20	8:30	ロープウェイで山頂駅へ
ロープウェイ山頂駅	9:00	9:20	準備体操後出発
日光白根山山頂	12:00	13:05	激下りで弥陀ヶ池へ
弥陀ヶ池	14:10	14:20	七色平南分岐経由で山頂駅へ
丸沼高原		17:10	国道120号で沼田I・Cへ
秋葉区役所前	21:30		途中で夕食(川口S・A)

山行等概要(幹事のコメント)

- 各山行の幹事諸氏もおそらく、そうだろうと想うが実施日一週間前辺りから頭の体操が始まる。
- No.34日光白根山は今回で4回も背番号が変わった。
- 朝霧の越後路を後にして一路、丸沼高原へと心も軽く爽やかに弾む。(予定通りだ。シメシメ)
- 連休の中日で日本晴と来たもので混雑も想定内、会計の機転でロープウェイのチケット購入も、スムーズに行き、予定よりも早く山頂駅に着いた。
- 各班行動の為、班長さんには男性のベテラン勢で固めサブリーダーには、後方を任せ、吾輩は気まま勝手に歩いた。
- 何よりも参加者皆さんの頑張りのお陰様で、計画時間よりも1時間ほど早く登山行程は終了、面々が神さま・仏さまを見て来た。下山直後に二荒山神社に安全登山祈願の御礼申し上げた。
- 山内容は参加した人しか感じ得ないものがある。従って特に作文と相性の悪い我輩にとっては、一語一句表現が出来ない。故に記さない、程の初秋の登山日和であった。久々の「代打、逆転満塁ホームラン」と言う心境で絶好調！最高！参加した面々と一緒に声高らかに万歳・バンザイ！



「日光白根山」に参加して

(1722)T/H

楽しみにしていた百名山「日光白根山」。昨年は雨のため中止となり悔しい思いをし、山の経験の少ない私としては今年こそはの気持ちで長期天気予報をにらみながらのソワソワ一週間でした。また、今回は思いがけなくリーダーからのサブリーダー依頼のおまけ付となり少々緊張感！

さて、出だし少々のトラブルはあったが、天候及び道路状況等問題なく順調な運行で「丸沼高原ロープウェイ山麓駅」に到着。お彼岸にも関わらず、さすがに人気の山人が多い。準備を整えロープウェイに乗り標高1,400mから山頂駅の2,000mまで一気に上る（文明の利器で楽ちん！）。正面にそびえる三つの山頂峰が「白根山」。逸る気持ちを抑えてまずは「準備運動」と「記念撮影」。体調を万全にしていよいよ登山開始。今回は混雑が想定されるため、リーダー指示で各班単位での責任行動。早々中腹の急登に入ると予想通りの「渋滞」が始まる。班員の疲労度を見て班長判断で適時休憩を入れるため、致し方ないが各班列の分断が始まる（当方は一班と行動）。

長い木立を抜けると景色が一変し「ガレ場」が広がる、さすがに森林限界の2,500m付近まで来た事を実感させられる。あと300m程の頂上を見上げここで英気を養い奮起する。数珠繋ぎでつづら折りの登山道をゆっくり登ると視界が急に開け頂上！（頂上は次の峰だと班長さんが教えてくれる、ガックリ！）。人が多い中、付近を見渡すとすでに到着した別班の人達が昼食を取っている姿を確認でき安堵する。我々も早々に昼食を済ませ、別班と行動を共にし山頂の「日光白根山（2,578m）」標識をバックに記念写真。



ロープウェイで一気に登る



山頂に向かう



奥ノ院にて

快晴ではなかったが、関東以北の最高峰「日光白根山」頂上からの大パノラマは東側に「男体山（2,486m）と中禅寺湖」、北東遠方には「尾瀬ヶ原の燧ヶ岳（2,356m）と至仏山（2,228m）」、また眼下の「弥陀ヶ池」周辺は少し紅葉が確認が出来絶景である。快晴時を狙い、また来るぞと心に誓う。

下山ルートは「弥陀ヶ池」を目指して、見下ろすような「急登・岩場」を克服しなければならず、先導リーダーの大きな声が各自に「緊張感及び安全下山」を即す場面が少しあったが、全員無事下山し「弥陀ヶ池」で記念撮影となりホッとす。あとは、「ロープウェイ山頂駅」を目指して余裕の下山となった。

リーダー、班長及び参加者全員のおかげで有意義な楽しい山行となりました。

ありがとうございました。



遠望は男体山と中禅寺湖



二荒山神社にて



秋色に染まる



カニコウモリ



コマクサ



エゾリンドウ